

# 広島経済大学教員情報

## 基本情報

所属	経済学部 経営学科	氏名	榎田 智子 Murota Satoko
職名	准教授	E-Mail	st-muro@hue.ac.jp
		ホームページ	



### ■ 学歴・取得学位

2000年 3月	名古屋大学経済学部経済学科卒業 学士(経済学)
2002年 3月	名古屋大学大学院経済学研究科博士前期課程産業経営システム専攻修了 修士(経済学)
2006年 3月	名古屋大学大学院経済学研究科博士後期課程産業経営システム専攻修了 博士(経済学)

### ■ 主な職歴

2005年 4月	名古屋商科大学総合経営学部(2007年「経営学部」に改組)非常勤講師 (現在に至る)
2007年 4月	名古屋大学大学院経済学研究科 助教 (2008年3月まで)
2008年 4月	広島経済大学 講師 (2011年9月11日まで)
2011年 9月	広島経済大学経済学部 准教授 (現在に至る)

## 教育活動

### ■ 主な担当授業科目

- 学部：経営管理論基礎、経営管理論、経営入門、マネジメント特講(CSR)、入門ゼミ、演習、卒業研究
- 大学院：

### ■ 教育上の特記事項

- 教科書・教材：広島経済大学経済学部経営学科編集『経営入門 ビジネスの世界で働く(第2版)』の編集・執筆(2010年4月)
- 教育活動：
- 免許・資格：大学設置審査会教員資格審査の判定【学科新設(専任教員：CSR論)】  
分野：経済学・経営学、担当科目：CSR論、判定：可

## 研究活動

### ■ 研究分野

研究分野	経営学
主な研究テーマ	CSR 論的視点から考察する雇用問題および人的資源管理、企業とステークホルダーのコミュニケーション
キーワード	企業の社会的責任(CSR)、企業倫理(ビジネス・エシックス)、企業と社会、経営管理

■ 主な著書・論文等

著書	『現代経営学：経営学研究の新潮流』（共著） 税務経理協会、2006年
論文	「食品企業における社会的責任の動向 責任内容の重層化とその意味」（単著）『日本経営診断学会論集』Vol.5、2005年
論文	「リスク情報の認知とマス・メディア」（単著）『日本経営診断学会論集』Vol.7、2007年
論文	「ステークホルダー論におけるマス・メディアの位置づけ」（単著）『経済研究論集(広島経済大学)』Vol.33 No.2、2010年
論文	「消費者政策に関する経済・経営学的考察」（共著）『経済論集(愛知大学)』第184号、2010年
論文	「日本企業におけるジョブデザインの課題」（共著）『経済論集(愛知大学)』第187号、2011年

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

日本経営学会、組織学会、日本経営診断学会、日本経営教育学会、経営哲学学会
--------------------------------------

■ 受賞等

--	--

■ 研究助成金による研究

<p>○科学研究費補助金 若手研究(スタートアップ) (2008年度～2009年度) 研究代表者、課題番号：20830128 研究課題「CSRとステークホルダー・コミュニケーションー豊かな消費生活の実現に向けてー」</p> <p>○科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 (2011年度～2012年度) 研究代表者、課題番号：23650451 研究課題「人材活用の多元化とCSR(企業社会責任)の実践可能性に関する研究」</p>
---

社会活動

<p>○社会貢献活動：NPO 法人パートナーシップ・サポートセンターにて調査分析(愛知県雇用対策事業(2002年10-12月)、NPOと企業の協働事業コンテスト(2003年9-11月、2005年3月-2006年6月)</p> <p>○キャリアアッププログラム：「経営管理論の基礎」(2010、2011年度)、「グローバルビジネスの事例研究(分担担当)」(2010年度)、「マネジメント入門」(2010年度)</p> <p>○社会教育活動：・名古屋大学経済学部同窓会キタン会主催講演会講師 (2009年5月)</p> <p>・(株)荒谷建設コンサルタント「平成23年度アラタニ技術士会」講演会講師 (2011年4月)</p> <p>・日本技術士会「中国支部農林水産部会」講演会講師 (2011年7月)</p> <p>・広島県教育委員会「高校生の『起業家精神』育成事業」ビジネスプラン審査員 (2012年2月)</p> <p>・財団法人広島県女性会議学習プログラム「エソールひろしま大学」講師 (2012年3月)</p> <p>・(株)荒谷建設コンサルタント「コンプライアンス委員会」講演会講師 (2012年3月)</p>
---

大学運営活動

--	--